

## TUSCALOOSA DELEGATION

City of Narashino & Narashino International Association



### 姉妹都市タスカルーサから青少年訪問団が来日しました

歓迎式

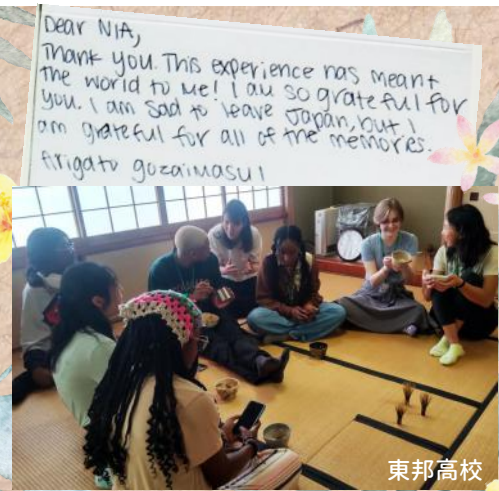
コロナによる中断から6年ぶりに受入事業が再開しました。5月28日(火)から6月10日(月)まで、高校生19人と付添の教師1人、それに国際姉妹都市協会のリサ・キーズさんの一行21人が滞在。市内4高校や市内外施設の訪問など、ホストファミリーやボランティアに支えられて熱い交流が実現した2週間でした。続報は次号で。手書き文字は高校生のメッセージカード



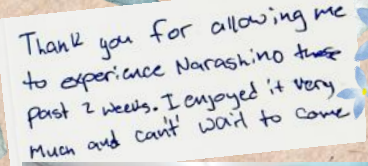
実籾高校



東邦高校



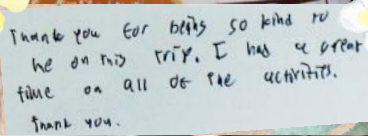
東邦高校



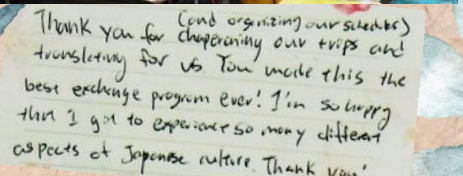
津田沼高校



富士吉田



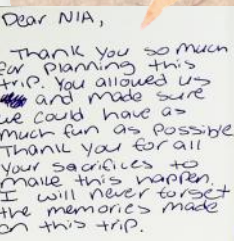
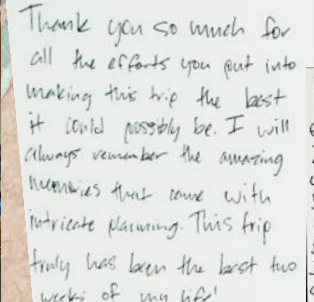
浅草雷門



フェアウェルパーティー



阿武松部屋



## 2024年桜まつりアートコンテスト入賞者と作品

テーマ：ClimateScape: Resilient Cities for Tomorrow's Climate.

『気候の風景：明日の気候に対して回復力のある都市』

<中学生の部 1位>



<高校生の部 1位>



<中学生の部>

1位 五十嵐 かな 東邦中学校  
未来の君へ

To You in the Future

3位 橋本 亨祐 東邦中学校  
緑に変わる町

The Town Changing Green

佳作 沖田 結菜 東邦中学校  
街の中の自然

Nature in the City

<高校生の部>

1位 鈴木 ひなた 習志野高校

カメレオンのように Like a Chameleon

2位 吉田 真理愛 習志野高校

希望の夜明け The Dawn of hope

3位 七戸 湊璃 習志野高校

グリーンでクリーンに Green and Clean

佳作 川口 千春 習志野高校  
全ては手から始まる

It all starts with the hands.

## 2024年タスカルーサ市桜まつり俳句コンテスト (アラバマ大学主催) 入賞者と作品

テーマ：受け継ぐ Preserve

<小学校低学年の部>

1位 齊藤 京樹 大久保小学校

このさくら じいじもばあも 見たのかな

These cherry flowers. I wonder if grandpa and grandma also looked at them.

2位 山田 ひな 谷津小学校

母がきた 赤いきもので 七五三

I wear the red kimono my mother wore for the Shichi-go-san (third, fifth and seventh year) celebration.

3位 北村 有梨佳 谷津小学校

かきぞめで そふに教わる ふでさばき

New year's calligraphy. My grandfather teaches me how to handle Chinese ink brushes.

<小学校高学年の部>

1位 津波 空翔 谷津小学校

たくされし 地蔵の水かえ 冬の朝

As assigned, I serve new water to the Jizo Statue this winter morning.

2位 岩木 俊太郎 大久保小学校

書き初めて そ母の大筆 走らせる

The first calligraphy of the New Year, trying my grandmother's big brush.



3位 吉野 成 津田沼小学校

新学期 兄のお下がり シャープペン

A new school year. A hand-me-down of my big brother's mechanical pencil.

<中学校・高等学校の部>

1位 張 蓁睿 第三中学校

墨の跡 ひと味ちがう 年賀状

Written by a Chinese ink brush, this New Year's card looks special.

<成人の部>

1位 日向 洋美

春近し 「和気満堂(わきどうにみつ)」 我が家訓  
Spring nears and reminds me of our family rule: "Keep your home cozy and friendly."

2位 日向 れい

お節重 母のだて巻き 主役かな

Lacquered boxes for New Year: The rolled omelette Mom made is the star of all the dishes.

3位 中丸 馨子

海の日や 孫と潜りて 喜寿祝う

Ocean Day. Celebrating my seventy-seventh birthday scuba diving with my grandchild.

## 吉村会長の COFFEE BREAK

国連職員として世界中を旅してきた吉村和就会長が日本人の知らない海外事情をウィットとユーモアを交えて綴るコラムです。ぜひお楽しみください。



### 第2回 ポストン物語

ボストンは1630年に英国より宗教の自由を求めて移住してきた清教徒ピューリタンで作られた都市です。教育を重視した清教徒は多くの学びの場を作りました。米国最古のハーバード大学やマサチューセッツ工科大学 (MIT) などの他沢山の大学があります。ボストン市内は古い町並みが多く、常に道路工事をしています。

#### ◎ポリスに道を聞いたら？

米国人の同僚の運転でMITに向かっていたところ、路に迷いウロウロ。先の交差点にサングラスをかけたポリスがいたので、「私はMITに行きたい」と話しかけたら、ポリスの最初の答えは、大きな声で「Study Hard !しっかり勉強しろ」。すぐに笑いながらサングラスに手を当て「この道を直進、1マイル先を左だ!」と教えてくれました。ポリスのウィットに感激でした。

#### ◎バブソン大学 (Babson College) で講義

2012年、ボストン郊外のバブソン大学から「世界の水問題」の講義依頼があり渡米しました。バブソン大学は日本人にはあまりなじみがない私立大学ですが、企業家教育に特化した大学で、常に「企業家輩出大学」の全米トップです。特

に演習が凄い。単に個人の能力開発だけでなく、教授、卒業生、実業家を巻き込んで、不確実性の高いビジネスを構築する「アントレプレナーシップ教育」を徹底的に叩き込むのです。

トヨタ自動車の豊田章男会長やイオンの岡田元也会長

などに日本を代表する企業経営者が卒業生です。さらに講義後の質問が凄く、一斉に受講生から手が挙がりました。

「地球上の水資源の偏在をどう解決できるのか?」、「世界の水資源の価値は?」私の答えは「素晴らしい質問です。地球上の人間すべてに関わることですから、起業家を目指す皆さんと一緒に考えましょう・・・」と。目の前の教授が拍手をしてくれました。(笑い)

#### ◎タングルウッド音楽祭

マサチューセッツ州タングルウッドで毎年夏に開催される世界的な野外音楽祭です。ニューヨークの自宅から車で3時間、ワイフと一緒に音楽祭へ行きました。指揮者小澤征爾さんが、ボストン交響楽団を離れる直前のコンサートで、運よくキャンセル待ちでチケットを入手でき、素晴らしいハーモニーに感動した音楽祭でした。今年2月に逝去された小澤征爾さんのご冥福をお祈りいたします。



バブソン大学からの感謝状

## 習志野市新ALTを紹介します ジブリも日本語も大好きです!

マリーノ・マデライン・ヴィライさん  
(Ms. Marino Madeleine Vilai)

今年の1月にALT (外国語指導助手) として習志野に赴任。最初は習志野市立第一中学校、4月からは第六中学校に勤務しています。

出身はアメリカ・アラバマ州。アラバマ大学バーミングハム校で、インターナショナルスタディと日本語を専攻しました。日本語に興味を持ったのは、

「実は叔母が日本人なんです。神奈川県出身で叔父と結婚したんです。そして(その子供の)イトコがよく日本のお菓子やジブリのDVDを持って家に遊びに来ていたので、自然と日本に興味を持つようになりました。もともと言葉を学ぶのが好きだったんです。漢字はとても美しいと思いますし、ライティングのシステムも英語と大変違うので面白いと思いました」。

さらにお祖母さんが中国人。「だから私は四分の一中国なんです(笑)」。黒みがかった長い髪と大きな瞳。どことなくオリエントの香りのするのも納得です。

高校ではサッカー、大学ではバトミントンにうちこんだスポーツウーマン。趣味は散歩、読書、映画を見ること。もちろんジブリ作品ははずせません。

「ジブリはどれも素晴らしいですが、ベストは何といっても『千と千尋の神隠し』。2位は『もののけ

姫』だと思いません」と、熱っぽく語ります。ジブリファンのメッカともいえる三鷹の森ジブリ美術館はもちろん、最近名古屋に誕生したジブリパークもすでに訪ねたそう。「ジブリパークはこれからまだ新しいエリアができるようなので、そうなったらまた行かないと!」と、笑います。

日本の中学生の印象は、「行儀がよいですね。掃除なども自分達で率先してやり、自立していますね」とのこと。

将来の抱負は、「アメリカで子供たちに教えること。教えることも、子供達も、両方好きなので」。そう目を輝かせます。う〜ん、私たちとしてはずっと日本で教えていただきたいくらいすてきな先生です。

インタビュー：佐藤洋子 (広報部会)



マリーノ・マデライン・ヴィライさん

## 2024年度 日本語ボランティア養成講座開講のお知らせ

在住外国人に「日本語で日本語」を教えるために必要な基礎知識と具体的な指導法を学び、講座終了後、当協会でもボランティア活動に参加できる方を募集します。

- 【期間】 8月29日～12月12日 毎週木曜日(全16回)
- 【時間】 9時30分～12時30分 (3時間)
- 【会場】 サンロード6階大会議室

- 【定員】 25名(申し込み多数の場合は抽選。定員に満たない場合開講中止あり)
- 【受講料】 10,000円 (別途テキスト代2,750円 協会年会費2,000円)
- 【講師】 吉田聖子先生(地域人材育成コーディネーター)
- 【申込み】 7月27日(土)までにウェブ・メール・FAX・郵送または持参で申込書を事務局へ

## 学習者と日本語ボランティアの親睦会2024が開かれます

津田沼盆踊り大会に参加して、外国人学習者や市民の皆さんと交流しませんか。ゆかたを着て夏祭りを楽しみましょう。家族、友人も参加できます。ゆかたの着付けも指導します。ゆかたは、日本語学習者は希望者に貸与、NIA会員は持参となります。

- 【日時】 8月24日(土) 16時～20時  
(雨天の場合は6階会場で盆踊りと親睦会)
- 【会場】 京成津田沼駅前広場
- 【集合】 16時(予定)、サンロード津田沼6階大会議室前
- 【参加費】 学習者・家族・友人200円(中学生以下無料)、ボランティア300円
- 【申込み】 8月3日(土)までに事務局へ



昨年の盆踊り大会

## 市民まつり「習志野きらっと2024」のオリジナルポロシャツ販売中

2024年10月13日(日)に開催される第31回市民まつりのオリジナルポロシャツが、市民まつり事務局から販売されています。吸汗速乾素材でポケット付き全6色。2,800円(税込み)です。70周年記念ロゴを右袖に追加できます(プラス1,000円)。会員の皆さんにNIA事務局で取りまとめて購入します。お申込みは7月末および8月末までの2回。

サイズ	M	L	LL
身丈	68	71	74
身幅	50	53	56
肩幅	46	48	50
袖丈	21	22	23



詳しい記事はホームページをご覧ください

【発行】  
習志野市国際交流協会  
千葉県習志野市津田沼5-12-12  
サンロード津田沼6F  
〒275-0016  
Tel&Fax 047-452-2650  
<http://www.nia08.com/>  
[nia@jcom.zaq.ne.jp](mailto:nia@jcom.zaq.ne.jp)

### 【広報から】

- ◆ メールマガジンに読者登録をスクウェアの電子版「メール・スクウェア」を配信しています。無料です。配信停止も自由です。配信をご希望の方はPCメールアドレス [niasquare@jcom.zaq.ne.jp](mailto:niasquare@jcom.zaq.ne.jp) まで。
- ◆ 原稿をお寄せください  
イベントや活動の報告、雑感、国際交流の体験など。投稿は事務局または [niasquare@jcom.zaq.ne.jp](mailto:niasquare@jcom.zaq.ne.jp) へ。
- ◆ スクウェア編集部員を募集しています  
一緒に広報活動をやってみませんか。経験不問です。